

第 52 回香取市地域公共交通協議会会議録（要旨）

会 議 の 名 称	第 52 回香取市地域公共交通協議会	
開 催 日 時	令和 5 年 10 月 2 日（月） 午前 10 時 00 分から午前 11 時 00 分まで	
開 催 場 所	香取市役所 本庁 5 階 大会議室	
議 長 氏 名	香取市地域公共交通協議会会長 為国 孝敏	
出 席 者 氏 名	別紙 1 のとおり	
欠 席 者 氏 名	別紙 1 のとおり	
会 議 事 項	<p>1 議事</p> <p>(1) 香取市地域公共交通計画の策定に向けた調査業務等の進捗について</p> <p>(2) 香取市循環バス一日フリー乗車券等について</p> <p>(3) 令和 5 年度事業計画の一部修正について</p> <p>2 その他</p>	<p>3 会議結果</p> <p>議事 (2) を除き、 原案の通り可決</p>
会議概要		
事 務 局	【議事 (2) 香取市循環バス一日フリー乗車券等について】は、本年 4 月に改正された道路運送法の施行に伴い令和 5 年 10 月 1 日以降、事前に公聴会などを開催したのち協議会で協議が必要となるため、議事を取り下げること、報告します。	
議 長	【議題 (1) 香取市地域公共交通計画の策定に向けた調査業務等の進捗について】 (事務局説明ののち、質疑応答) <p>ご意見、ご質問などがありましたらいかがでしょうか。</p>	
委 員	高校生の Web アンケートは重要だと思う。栗源地区から小見川高校に通う一年生は一人もいないが、来年度は数名いるとのこと。現状利用者はいないが、アンケートで希望を聞いてほしい。沢ルートは月曜日と木曜日運行しているが、木曜日は病院が休みのため、利用しないのではという意見を聞いている。	
事 務 局	運転免許を持たない高校生の通学手段の確保が重要と認識し	

	<p>ているため、通学実態を確認するためアンケートを行っている。分析結果に基づき、高校生の通学手段については可能な限り確保していきたい。</p> <p>循環バス栗源ルート、沢経由・高萩経由について各週2での運行を行っているが施設の休み等も考慮して再編していく。</p>
<p>議 長</p>	<p>他市のアンケート結果として、高校生の送迎は、親による送迎が多くなっている。親の送迎が無くなる場合も想定して、中学校や高校の校長とも相談しながら進めてほしい。</p>
<p>委 員</p>	<p>P44から課題が7項目あるが、ハード面の課題となっている。アンケート調査でもある通り、利用者が限られるなかで公共交通を維持確保していくという議論が必要。ソフトの部分が足りないのではないかと思う。市民・利用者の意識づけが必要。乗合タクシーの意見で、今は使っていないが将来使うという方もいるが、現状についても記載してほしい。</p>
<p>事 務 局</p>	<p>前回の協議会において広い視点で市民へ公共交通の現状をお伝えする場があった方がいいとご意見があった。課題に明示できていないため、盛り込んでいきたい。高校生向けのWEBアンケートでは「バスの運行維持が厳しい状況」「公共交通を使ってお出かけしませんか」といった内容を確認していただいたうえでアンケート回答を依頼している。今後も広く周知するための取り組みを進めていく。</p>
<p>議 長</p>	<p>気になる点として、交通を主役としており、交通システムをありきにしている。これまで「地域公共交通の活性化及び再生に関する法律」は活性化再生法と呼んでおり、まちづくりと一体に行ってきたが、最近、地域交通法となった。交通は人が移動したいという目的があり、そのために交通が必要になるという考えであり、交通が主役ではないと考えている。</p> <p>上位計画は、総合計画からスタートしており、香取市はどのような「まち」にしたいのかを合わせて作成しなくてはならない。P33公共交通の利用頻度について利用していない人は91.8%となっている。過疎地域で18歳以上の運転免許を持っていない人は約10%となっているため、10%の人に公共交通を利用しやすいようにする必要がある。</p> <p>香取市は観光という資源を持っているため、活用してほしい。SDGsの視点を取り入れ、誰も取り残さないというところが大事だと思う。また、今ある全ての路線を維持しなくてはならないと</p>

	<p>いうことはないと思う。</p> <p>P37 乗合タクシーの利用者は、70 歳以上、免許返納の意思なしが 70%となっており、将来の不安から登録しているだけという結果ということ。乗合タクシーは運営費がかかり、車両や運転手の維持が大変になるため上手に運行しないと続かない。他市では乗合タクシーから、タクシー助成に変更している自治体もある。交通システムを維持するのにお金がかかるため、香取市ではタクシー助成で運行する方が、P45 課題④⑤は解決できるのではと考えている。</p>
事務局	<p>【香取市循環バス一日フリー乗車券等について】 (事務局から運輸支局に補足説明を依頼)</p>
委員	<p>10 月 1 日に改正された道路運送法が施行された。交通会議に関係のある大きな改正は 2 点ある。これまで運賃改定は協議会で決定しパブリックコメント等で周知していたが、協議会の前に公聴会等を行わなければならないと変更になった。</p> <p>今後の運賃等の協議については、独占禁止法の観点から、協議会の中でも市町村又は都道府県・対象事業者・運輸支局・住民代表の 4 者のみで協議・承認等することが望ましい。</p>
事務局	<p>【議題（3）令和 5 年度事業計画の一部修正について】 (事務局説明ののち、質疑応答)</p>
議長	<p>ご意見、ご質問などがありましたらいかがでしょうか。</p>
委員	<p>コロナの影響で売上が 6 割程度まで減った。運転手募集を行っているが、人手が減っているため感謝している。7 月 27 日に市川市では 6 社のうち 5 社が参加し合同説明会を実施した。参加者は 10 名しか来なかったが、参加者に説明会の案内はどこで知ったかと伺ったところ、市の広報で確認したという方が 3 名いた。募集媒体を変更すると、いつもとは違った層の方が参加してくれると思っている。</p>
議長	<p>ハローワークが協力して行うのは珍しくてよい取り組みだと思っている。運転手不足という情報が広がれば人手も増えると思っている。皆さんもご協力ください。</p>
委員	<p>運転手不足について、県庁では人手不足のホームページを作成している。パンフレットがある場合は広報できるため頂戴したい。人口も減ってきている中、居住、移住、定住の施策との連携</p>

	<p>を図っていきたいと思っている。</p>
--	------------------------

以上

